

兵庫県防災士会の皆さんに「六甲山における土砂災害対策」 について講義を行いました

～兵庫県防災士会 出前講座～

～六甲砂防事務所～

兵庫県防災士会が開催した【「土砂災害からの避難」ワークショップの勉強会(1月)】において、六甲山地で過去に発生した土砂災害の歴史、その対策などについて出前講座を行いました。

兵庫県防災士会の皆さんは、地域の身近な防災アドバイザーとして活動し、企業や団体のBCP策定、各自治体の主催する防災関係事業への講師出講なども行っておられます。

事業概要説明後は、兵庫県防災士会の皆さんより、日頃から講師等として活動されている中での疑問点など、多くの質問があり、砂防堰堤の種類や効果、六甲山系グリーンベルト整備事業等について、理解を深めていただきました。

- 実施日：令和 5年 1月31日(火)
- 実施時間：18時30分～19時30分
- 実施会場：神戸市青少年会館(会議室)
- 参加人数：会場参加 9名 オンライン聴講 10名
- 実施内容：事業概要説明、質疑応答
- 主 催：NPO法人 兵庫県防災士会



質問への回答の様子



事業概要説明



様々な質問がありました！



【質疑応答】

○小学生がどんぐりから苗木を育てて植樹をしている「どんぐり育成プログラム」について、六甲山の在来種はコナラ等ですが、何を植樹しているのですか？

→基本的に六甲山に育っている在来種のどんぐりから育苗して植樹活動に取り組んでいます。

○グリーンベルト整備事業では植林もされているが、どのような樹木が適しているのか。

→主に落葉広葉樹を植栽しています。様々な樹高や根の深さの樹木を植栽し育成することで、斜面崩壊を防ぎつつ、降雨によって表面の土が削られるのを防ぐ役割もあるなど、森の力を活かした整備を進めています。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL:078-851-0535

